

〈訪問看護〉

○問 17 サービスを利用することで、ご自身の健康に対しての不安が軽減されましたか？

- ・ 気持ちが楽になる。
- ・ その時々症状にアドバイスしてもらったり（床ずれ、便秘）適切な処置をしてもらえます。
- ・ 薬の飲み忘れが少なくなった。忘れていても来訪して注意を提起してくれた。
- ・ 精神的、肉体的に一部であるけれども負担が減る。
- ・ 第三者の話は素直に受け入れ別人の様になります。
- ・ 床ずれについての知識が無かったので、対応してくれたのが良かった。
- ・ 話は聞いてくれるが、具体的には無理である部分が多い。
- ・ 脳出血の後遺症で左の手足のしびれが有るのですが、なるべく動かす様にアドバイス下さいました。又体幹のふらつきに対しても、歩き方、注意点等アドバイスをして頂き、転ばなくてすむように注意する事が出来ています。
- ・ 不安が軽減ということはない。（変わらない）。
- ・ 誤嚥から肺炎になってしまう症状をいつも見守り手当てして頂いています。
- ・ 看護師さんが来る日をととても楽しみにしているように思います。体のことで気を付けることや「大丈夫ですよ」と言ってもらえて安心しています。

○問 21 次の項目のうち、あなたが「訪問看護サービス」を利用する上で（または事業所を選ぶ上で）大切だと思うことは何ですか。最大5つ選択いただき、下記口枠の中にご記入願います。

- ・ 医師では、気がつかない細かい部分をケアして頂ける点や、家族が色々相談しやすい点は何より助かります。自宅で祖父を看取りましたが、それが出来たのは看護婦さんのおかげだったと思います。今は、自立のお手伝いをして頂いています、その場

その場でしっかり対応し、助言して頂けるので安心して自宅で介護が出来ます。

・老人になりますと判断が鈍くなり介護している家族も本当に心細い現状です。助けて頂ける事がどんなに毎日の暮らしを豊かに安定したものに導いて下さっている事かと感謝して居ります。

・いつも良く対応して下さり満足しております。

・自分の健康状態について常に気をつける習慣がついてきました。

・急な体調の変化にも対処して頂き、入院などの判断も適切で、医師に連絡してくれるので、安心感がある。

・本人の不自由な体に対する不安などをうまく本人に言って自信を持たせるような言葉、態度が大切だと思います。

・知識、技術が高いことはもちろんのこと。安心感、信頼感が第一だと思います。

・かかりつけ医との連携プレイがとれていると、いざという時に素早い処置がしてもらえる。これはケアマネとの事にも言えると思います。看護師さんは患者が落ち着いて安心した気持ちで対応して下さるのが良いと思います。

・感染症の知識について、家庭では知らず知らずのうちに、衛生面で不適切に目薬をさしたり、手洗いがいい加減だったりする事を、アドバイスして下さる。安心感について、何より顔を見せて下さるだけで、安心し不安を除いてもらえるような存在感が有難いです。

・要介護者は居住家庭関係において個人差があり、それに対応したケアが適切に行われている。加えて病気や家族関係において個人情報に触れることが多いので守秘義務を守られることは信頼を築く源となります。

・同居の家族としてがんばっているつもりですが、若い人達が留守の時何か起きたら、と不安でした。ですが、看護師さんがいつも話を聞いてくださって、不安を取り除いてくださいます。心から感謝しています。

・何時も笑顔で接してくれるので助かります。

・直接本人と接触していただくので看護師さんが自信が無さげだとこちらも不安になるので余裕を持ってやっていただくと安心です。

- ・ だるさ、痛さ等、苦痛の時でも親切に説明してほしい。

- ・ 決められた時間より 1 分か 2 分遅くなる時がある。決められた時間より早く帰る時がある。

- ・ 大変ご親切に対応、処置して頂き安心していきます。

- ・ コミュニケーションがとにかく大事だと思います。高齢者にとってはいろんな事が不安に感じているので、身近にいる人が自分のために相談にのってくれることが何よりの安心になるのだと思います。

- ・ 母がどのような生き方、ターミナルステージを望むのか分からなくなります。（理解出来ないでいます）家族にも安心感を与えて下さる看護師さんを望みます。